

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	1	0	日によって狭いスペースで活動している時があると感じる。	充分配慮していきたいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	8	0	どの程度であれば適切なのかが分かりません。職員の名前と顔や専門性については知らないです。HPで紹介されていますか？人数を知らない。	HPIに挙げていきたいと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	12	1	数回しか中に入った事がないので細部まで見ていません	設備等をみていただく機会をつくってきたいと思います。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	37	4	0	子供たちのことを丁寧に見ていただいているありがたいです。	お子様の活動の様子を見ていただく機会を作りたいと考えています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	36	5	0	色々していると感じる日もあれば違うと感じる日もあります。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25	13	3	土・祝日の利用しないのでわからない。 定期的に交流できるつながりはほしいと思います。 年間通すと少ないと思う。	地域との交流の機会を増やしていきたいと考えています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	5	0		どのようにお伝えしたらいいのか？のスキルを身に付けられる様に勉強していきたいと思います。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	4	0	先生によって理解度も違うし伝え合う時、何を伝えたいのかわからない時がある。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	4	0		面談をさせていただいていますが、もっとお話しさせていただく機会をもちたいと思います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37	3	1	父親の理解を深める為、男性が参加しやすい工夫をお願いしたいです。	ママカフェを実施していますが、お父さんとの機会も持ちたいと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	6	1	説明される方がパニックでされるとこちらはもっとパニックになる。落ち着いて説明してほしい。	どのようにお伝えしたらいいのか？のスキルを身に付ける勉強していきたいと思います。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	3	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	3	0	ホームページがある事を知らなかった。	保護者の方に知っていただけるようにお知らせしていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	36	5	0		注意していきます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	14	1	よくわかりません	HPIに挙げていきたいと思います。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	11	0	行っていることを知らなかった。	防災センターや当施設で避難訓練を実施していますが、知っていただくようにいたします。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	40	1	0	とても楽しみにしています。楽しみにしている。	もっと楽しんでいただけるようにプログラムを考えていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	40	1	0		

○平均点：はい10点、どちらともいえない5点、いいえ0点とし、その項目を回答数(37件)で割った数値です。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

○その他:当事業所への御意見、御要望がありましたら御記入ください。

- ①たまに勉強を広げたい時もあるようです。もしスタッフの方で指導対応可能時は一言教えてもらいたいです。
- ②アンケートの「どちらともいえない」は熟知しておらず判断できないのでそちらにチェックをしました。
- ③サービス・対応等とても満足というか、感謝しております。
- ④いつも楽しみに通所させていただけており感謝致します。
- ⑤我が子を含めいろいろな難しさをもっている子供達を冷静に、何をおもっているのか、感じているのかを想像していただいて、対応していただければ幸いです。
- ⑥色々な行事をしていただき、喜んでおります。(パソコン・ビジネスマナー教室や料理教室など、これからも生活していく上での経験をしたり、体を動かして楽しく遊んだり、他の学年の子供達と触れ合う機会を作っていただきありがとうございます。これからも色々なことに挑戦させてもらえるとありがたいです。
- ⑦連絡帳には保護者は書かない方がいいのでしょうか?
- ⑧外遊び、公園へのお出かけが減ってきたように思います。1カ月に1度は外に行く企画があると嬉しいです。
- ⑨色々な先生に子どもの様子が聞けたら嬉しいです。
- ⑩異学年との交流もあったり、お出かけにも行ったりと子供にとってすごく刺激になっていることと思います。しいて言うならば昼食の買い出しをお願いをする時にコンビニ以外のスーパーでお買い物させていただける機会があればと思います。
- ⑪ママカフェ、クリスマス会、子どもだけでなく家族も楽しませていただきとてもありがたく思っています。子どもが喜んでいうことから、子どもにとって最良のサービス・関わりをしていただけているということがよくわかります。
- ⑫子供が自分で学校の準備などをスムーズにできる収納や片付けのアドバイスもらえたらと思います。
- ⑬高等部に入り、卒業後の生活について考えるようになりました。卒業後もお友達と会って楽しめる場続けばいいなと思っています。保護者の管理下のもていいので(現在のサービスの中でだと難しいと思うので保護者の自主的な運営で子ども達が集まったり、楽しんだり、可能であれば出かけたりできることを)考えていただけるとありがたいです。
- ⑭実際、普段利用しているのは保護者ではなく子供達なのでどう答えてよいかかわからず難しく悩むところです。
- ⑮いつも丁寧に細やかに対応してもらっているのが伝わってきますので安心してお願いする事ができます。ありがとうございます。子どもは当日どんな風に過ごしたのか伝えるのが難しいので、送迎時にもう少し詳しくお伝えしてほしいなと思う時があります。支援の先生とどんなやり取りがあったか、周りの子ども達との関わりはあったのか等、気付いた事、何でもいいので教えてもらえたらと思います。(車の中でもどんな会話をしているのかも伝えてもらえれば嬉しいなと思います。
- ⑯日頃より親切な対応をしていただきありがとうございます。無理を申し上げることも多いですが迅速に対応していただき感謝しています。
- ⑰いつも楽しみにはぐくみさんに行っております。異学年との交流もあったり、お出かけにも行ったりと子どもにとってすごく刺激になっていることと思います。すごく親子共々満足しております。しいて言うならば、人数も多いのでなかなか難しいとは思いますが、昼食を購入する時にコンビニだけでなくスーパーなどでも買う機会があればと思います。
- ⑱色々な先生に子どもの様子が聞けたら嬉しい。小さい事でもその先生が感じた事を伝えて頂ければ嬉しい。連絡帳でも2行でも1行でもその先生の感じた事をたまにでもいいので教えてほしい。送りの時に(ケガのことや出来事、嬉しかったこと)を話ししてくれる時は子どもが家に入ってから話をしてほしい。
- ⑲よくして頂いていつもありがとうございます。子どもも第二の家のように安心できる場所になります。他のお子さんにとってもそんな安心できる場所になってほしいと思います。

皆様の貴重なご意見、ご要望をたくさんいただきありがとうございました。

はぐくみのこれからの活動に活かしていけるように参考にさせていただき、子供たちにとってより良いはぐくみにしていきたいと考えております。誠にありがとうございました。今後ともご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			広さは確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令遵守した配置数に加えて必要に応じて指導員を増やし、調整している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			安全面に充分配慮するようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員間での業務の改善を目的として情報交換の機会を増やしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			職員間の子どもについての意見交換の機会を持つようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自社のHPに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			自立支援協議会の子ども部会などに参加して外部情報を取り入れるようにして業務改善にいかせるようにしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			作業療法士の方々との勉強会や外部の研修に参加、自社内でのDVDによる勉強会を持っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談の機会を持ち、利用者のニーズを更に掘り下げ個別支援計画に反映していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールを使用しているが、更に子どもの適応行動にあったものを作成していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			スタッフ間で話し合い作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			書道、ダンス、工作、音楽療法などを取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土曜日、祝日、長期休暇の時は外出レクレーション、買い物、公園遊び、など外での活動を多くとり入れるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの発達段階に応じた作業や遊びを通して、個別支援を行い。ダンスやゲームを用いて集団活動に参加している意識を持てるように支援している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員の出勤時に一日の流れと役割分担を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			一日の記録を作成するときに子どもの支援が適切であったか確認するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			必要とされる場合支援に対して会議を持ち改善していくようにしている。
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング時に支援内容の評価を行い支援の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ガイドラインの総則に沿って活動を作成するようにしている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			関連機関とも連携をとって会議などに参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校、保護者と連絡を密にとり対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			持病のある子どもに対して保護者と連携させていただくと同時に緊急時の医療機関の連携を確認している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者の了承の基に子どもの情報を共有して支援の参考とさせてもらうように努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行していく事業所から情報共有を求められた場合、支援会議に提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			子どもについて情報を共有して連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域のイベントに参加する機会を増やして放課後児童クラブや児童館と交流を持つ機会を持ちたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	面談の機会を持ち、利用者のニーズを更に掘り下げ個別支援計画に反映していく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	過去に開催をしていたが、ペアトレの機会を持つようにしたい。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に詳しく丁寧に説明するように心がける
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から困っていることに対して相談に応じたり、適切な関わりをしている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			ママカフェを開催して保護者同士の交流の機会を増やしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			日頃、保護者からご意見などを言ってもらえるように、交流の機会を増やしていきたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の活動予定表を郵送時に活動の内容を書面で周知している。連絡体制についてはメールで迅速に対応している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いについて規約があるが、事業所内においても特に配慮して取り扱うようにする。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援を取り入れて意思の疎通を図るように工夫をしたり、書面による支援などを取り入れていきたい
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所主催のクリスマス会などを開いているが地域の住民の方にも参加してもらえるようなイベントを企画していきたい
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		最初に説明するだけでなく定期的に避難訓練を行っていることをHPなどで開示していきたい。感染症マニュアルを徹底していきたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			全職員が徹底して避難経路や場所などを確認する。また、定期的に避難訓練を行っているが、回数を増やしていきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			引き続き研修を重ねて、虐待等がないように徹底していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在は身体拘束をするまでの支援はしていないが、今後ありうる場面に遭遇した時は保護者に連絡してから行動するようにする。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			おやつや食物にアレルギー物質が含まれているものは提供しない。食器を変えたりして視覚的にもわかるようにする。医師の指示書に従うように全職員で情報共有する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの事例を検討し、全職員が徹底して声掛けして防止するように努める。